

## 2年生「総合実習」酪農・肉牛部門

総合実習は「酪農・肉牛」、「養豚」、「養鶏」、「加工」の4班に分かれ実習を行っています。

今回の酪農・肉牛部門の実習は、牛を扱うために必要な「ハンドリング」について学びました。牛は体重が600kgを超える個体もいるため、人の力では敵いません。そのため頭絡（とうらく）と呼ばれるロープを頭に装着し、牛を操作します。

中央農業高校の牛は、授業や実習で多くの生徒が接しており人に慣れているので、初めて頭絡をつける生徒も難なくつけることができました。次の酪農の実習では、実際に一人で装着できるかテストを行います。



牛を誘導している様子



頭絡と装着している様子